



## 理事長挨拶

理事長 寺門 敏子

あけましておめでとうございます。

観測史上初めてという猛暑を経験して迎えた新年を皆様、お元氣でお迎えになられましたでしょうか。旧年中は温かいご支援、ご協力を頂きましてありがとうございました。役員、事務局員一同心から御礼申し上げます。

7月8月の大雨での秋田市の会員の被害、沢山の人が、被災されました。まだ通常の生活に戻れない方々も多くいらっしゃる聞いております。一日も早い復旧を皆さまと共に願うものです。

10月16日公開講演会がビスコーサを会場におこなわれました。職員の研修も兼ねて行われたもので講師の先生は「宮本延春先生」でした。想像を絶する人生経験をお持ちの先生のお話は、「ひきこもり」「不登校」といった問題を抱えて悩んでいる親御さん達に希望と勇気を与えて頂き、大変感動的な講演会となりました。

昨年の流行語大賞は阪神タイガース優勝の「あれ」にきました。私達も子供達を御預かりして、日々願うことや、目標とすることがあるわけですが、「あれ」ではなく今、目の前にある、この子供達の安全であり、健康であります。それが確保された後にこれからの彼らの輝く未来が開ける社会を「あれ」として念じて行きたいと強く希望します。

〈次ページに続く〉

今年も心ある会員の尽力で雄勝中央病院前の花壇にはこぼれるように「幸せの青い花」が咲きました。

あまり体調の良くない私が病院からの帰り、ふと花壇を振り返った時、青い花の中に一株、真っ白い花を見つけたのです。まさしく「幸せの青い花」なのですが、その一株だけが「真っ白い」のです。きっと今年の猛暑がこのような突然変異をもたらしたのではないかと考えております。その「白」は戦争廃止を願う、全世界に平和をもたらす色なのではないかと勝手に、願望も含めて眺めてきました。今年は大災害のない穏やかな、戦争のない、平和な年でありますよう祈らずにはられません。昨年同様、会員の皆さまには、変わらぬご支援の程、宜しく願いいたします。

## ご寄付をいただいた皆様

藤原希様、村上永子様、佐藤美奈子様、近友子様、黒崎勢子様、千葉達也様  
由利英治様、柴田志保様

いつもありがとうございます。

## 忘年会

12月3日湯沢市『福富』で忘年会を行いました。理事、スポーツ指導員に加え、今年はピーニングの行事にお手伝いいただいた新規の会員の方も参加してくれました。理事長が企画した寸劇、ビンゴ大会などで大盛り上がりの楽しい時間を過ごすことができました。ピーニングのイベントは、ピーニングだよりに掲載しております。忘れてしまわれることもあったと思いますが、カレンダーなどに記して忘れないようにし、ご参加いただいた方もいらっしゃいました。本当にご協力に感謝です。

## 第三者委員会を開催しました。

11月24日（金）11時～11時30分

高嶋江美子委員、築瀬均委員、理事長、管理者の4名で第三者委員会を開催しました。ビスコーサの現状を説明し、委員の方から励ましやご助言をいただきました。

前号に続き 築瀬均先生の研究より 郷土が生んだ横綱照國（1919-1977）

昭和17（1942）年夏場所後、照國は安芸ノ海と共に横綱昇進が決まった。23歳4ヶ月。当時、史上最年少の第38代横綱が誕生した。秋田県出身力士で初めての横綱を、郷土の人々も大いに祝福した。戦局が悪化するにつれ、相撲を取り巻く環境も変わった。昭和19（1944）年、両国国技館は風船爆弾工場として軍部に接收され、翌年の東京大空襲では奇跡的に建物が焼け残ったが、敗戦後GHQによりメモリアル・ホールと改称された。食糧不足も深刻だった。最盛期には161キロあった照國の体重も、終戦後には栄養不足で約100キロまで落ち、その回復まで5年を費やした。厳しい時代に君臨した横綱は、好成績を収めながらも「あと一番」というところで優勝には届かないまま長い時が過ぎていた。



# 公開講演会

10月14日(土) 14:30~16:30 ビスコーサを会場にして行いました。

講師 宮本 延春氏

演題 『人は、その人であるだけで大切な存在』

宮本先生は、いじめられたことが原因で学校嫌いとなり、中学校ではオール1。卒業後は見習い大工として働きます。23歳の時、アインシュタインのテレビ番組を見て、物理に興味をもち、そこから、夜間定時制高校に進学し、名古屋大学、大学院で物理を学びました。その後、母校の教師を経て、現在は自閉症の息子さんのケアを中心に、育児・家事をしながら講演や執筆活動をされています。先生は、教育再生会議の委員もされています。また、執筆された書籍『オール1の落ちこぼれ、教師になる』はテレビドラマ『金八先生』の中で紹介されたそうです。

講演の中で、毎日最低5回は「ありがとう」を言おう！。自己肯定感を育むためには小さな成功体験の積み重ねが大切である。**Doing**（行動し）、**Having**（評価を受けること）も大切なことだが、**Being**（生きていること）が最も大切なこと。といったお話を伺うことが出来ました。私たちの理念（ビーイング）と同じということに大きな目に見えないご縁を感じました。





# ビスコーサの子どもたち〈冬〉



漢字のへんやつくりに関心があるAくん、今日は算数を頑張ってます。



Kくんに「ひらがなとかタカナは覚えましたか？」と聞いたら、ピースサインで答えてくれました。???



わからない漢字は辞書で調べます。音読が上手なNくんは、寒くなっても半袖で大丈夫(本人談)なんだそうです。



最近、はやりの鬼ごっこ。寒くなっても汗いっぱいかきながら走り回っています。

11月の終わりに、横手市にある秋田県立近代美術館で開催中(1月28日まで)の『大根ビネーション展』に行ってきました。私の目的は、多賀系尊君の仏像画(段ボールアート 右写真)の見学でした。個性あふれる彼の作品に感動させられました。

## 会費納入についてお詫び

前号郵送の際、既に会費を納入いただいた会員の皆様に、振込用紙を同封してしまい、大変ご無礼なことを致しました。誠に申し訳ありませんでした。

事務局



仏像画(段ボールアート)

環境保護への貢献、コスト削減、障がい者支援を同時に実現するサービスを利用しませんか？

# 使用済みのパソコンを 回収いたします



秋田ワークセンターの就労継続支援B型では、パソコン等の小型家電の再資源化をめざし、回収・分解・分別を行っています。

事業所やご家庭で使い終わったパソコン・携帯電話・サーバー等のパソコン周辺機器が対象です。パソコンの入れ替え等の際には下記までご連絡下さい。

この事業は障がい者の働く場・雇用につながる上、環境貢献・資源のリサイクルが実現する事業となりますので、企業様にとってはコストダウン、社会貢献等のメリットが得られます。



## 回収対象品 壊れて動かない製品でもOK!

パソコン、モニター、サーバー、アダプタ、ケーブル、ゲーム機、スマホ、携帯電話など



回収・運搬や処分料などの費用はかかりません



## 回収できないもの

エアコン、冷蔵・冷凍庫、洗濯・乾燥機、掃除機その他、テレビ、ビデオ、ラジカセ、巨大スピーカー、FAX、除湿器など  
パソコン関連のものでも、プリンター、スキャナ、ブラウン管のディスプレイ

## 情報漏えい防止は万全です!

情報漏えいが心配な方、ご安心ください

HDDの物理的な破壊を行い、しっかりと対策しています。



## お問い合わせ

社会福祉法人 秋田県身体障害者福祉協会  
障害者支援施設

**秋田ワークセンター**

〒010-0052 秋田市下北手柳館字前田面134

【就労支援課】

**TEL 018-833-7466**

FAX 018-831-6372 メール syurosien03@awc.or.jp